(様式2)新規評価シート

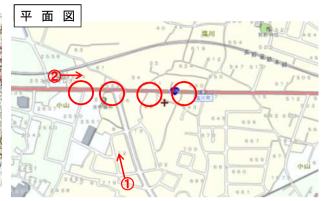
建設部

道路建設課

V IVAL		机况計1						<u> </u>			建設部		直路建設課
事業名				道路改築事業				路河川	川名等	(国)406号			
事業毎の通番		6	6 市町村名			須坂市 箇所名		ふりがな) 塩川町(し		おがわまち)			
事業	事 当該区間は須坂市街地の玄関口になっており、朝晩の通勤時を中心に混雑が見られ、イライラ箇所にも指定されている 業 (国)403号と接続する幹線街路である臥竜線の整備が進められており、接続部である当該交差点には右折レーンが設置さ ず、右折車両による慢性的な交通渋滞が発生することが予想され、地元からも強い整備要望がある。また、日野小学校が るが、歩道が狭く、危険な状態にあり、歩道の設置を含む、早期整備が必要となっている。											れておら	
	しあわせ信州創造プラン における位置付け			5-2 快適で暮らしやすいまちづくり (暮らしを支える道路網の整備)			事業実施の 根拠法令等 道路			烙法			
	関連する事業、計画等			須坂市都市計画マスタープラン									
	保全対象·範囲 受益対象·範囲			計画交通量 : 15,700台/日									
概要	着	手年度	平成2	平成27年度		事業期間		4年間		財源内訳(千円)			
*	完成年	年度(見込み)	平成3	平成30年度		費用対効果		.6	(千円)	国庫	その他	県債	一般財源
	全体事業内容 (主な工種)		道路築造工L=175m、W=6.5(17.0)m 300,000 180,000 108,000								12,000		
	年度事業内容 (主な工種)												
	事業	直接的効果 (定量的・定性的)		走行時間、経費等の減少 4億円 災害に強い道路									
	効 果	間接的効果 (定量的・定性的)		地域間交流の促進									
	必要性		〇代替道路	〇代替道路の有無 : 代替道路があるが安全性低い									評価
			〇交通結節点アクセス : 須坂駅へのアクセス道路										
			〇観光地アクセス : 観光地に通じる道路(臥竜公園)										Α
			〇地域の活性化: 長野市、須坂市街地から菅平高原(スポーツ関連施設集積拠点)へのアクセス道路										
	重要性		〇関連計画、重点施策との整合 : しあわせ信州創造プラン 調査箇所 ほか									評価	
			<ul><li>○緊急輸送道路の路線指定 : 緊急輸送路(2次)に路線認定</li><li>○地域指定 : 積雪地域</li></ul>										Α
			○心場出た - 仮言心場										Α
評			〇費用便益比(B/C) : 1.6										評価
価	_	-1. <del>-1</del> 1.1.	○事業期間 : 4年(H27~H30)										
の 視	3	効率性	〇工法等の比較検討 : ルート比較検討を実施										Α
点			〇他事業との連携 : 都市計画事業との連携(臥竜線(H25~H28))										
			〇近年の交通事故件数 : H23:4件 H24:2件										評価
	E3	<b>紧急性</b>	〇渋滞及び騒音・振動の緩和 : イライラ箇所の解消(横町中央交差点)										
			〇歩道整備 : 通学路指定あり(日野小学校)										Α
			〇道路構造 : 現況幅員5.5m										
	計画熟度			服の共有 :				T1 > +>1 >					評価
			〇地域の取り組み : 説明会において、特に異論は出ていない										
			〇地域の合意形成 : 事業目的について合意形成が図られている 〇住民との協働 : なし										
													総合評価
部意見			事業の重要性、効率性は高いが、都市計 画道路の見直しが予定されており、事業化 を見送りたい。				行政改革	直課意見	必要性、重 られる。	要性、緊急	性が認め	и пштиж	A

【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)





【整備の必要性がわかる状況写真等】

事業概要説明図表





事業周辺環境	①事業実施に至る 歴史的経緯・ 社会的背景	(国)406号は、長野市から菅平を結ぶ主要幹線道路であり、本事業区間は(国)403号と接続する幹線街路である 臥竜線との交差点部分である。							
	②地域からの要望経緯 及び地域の関わり								
	③事業説明等の経緯 本事業区間は、平成24年度に沿線住民への事業説明を実施しており、要望が挙げられている。このため、 区間も早期の事業化が求められている。								
	④他事業・ プロジェクトとの 整合、関連 須坂市で行われている幹線道路網の見直しの検討にあたり、既存のバイパス(都市計画道路高甫線)計画の廃 など、将来交通需要を踏まえ、幹線道路として当路線の重要性が高まっている。								
	⑤自然環境・ 生活環境への 影響と配慮 地域住民の意向に沿った工法を検討している。								
	⑥地域活性化への 影響と配慮	本事業により交通の円滑化が図られ、付近の商業施設等の活性化も期待される。							
	⑦その他	コストの縮減が期待できる案を採用している。	事業代表地点 の緯度経度	北緯:N 36°39′17″					
				東経:E 138°17′40″					